

# 学部間協定留学 留学報告書

記入日：2018年2月10日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営学科
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性
留学先国	ドイツ連邦共和国
留学期間	2017年8月～2018年2月
留学時の学年	2年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2018年2月16日
明治大学卒業予定時期	2020年3月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：Osnabrueck University of Applied Sciences 独文：Hochschule Osnabrück 和文：オナブリュック応用科学大学
所属学部またはコース名	英文：Faculty of Business Management and Social Sciences 和文：経営管理・社会学部
キャンパスの所在地	ニーダーザクセン州 オスナブリュック（ドイツ北西部） 住所：caprivistrasse, 30A, 49076
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦（Academic Year）	春学期： 月～ 月（期末試験期間： ） 秋学期：9月～2月（期末試験期間： 2月 ）
所属学部の学生数	留学要項参照
留学生の割合	留学要項参照

留学にかかった費用			
項目	現地通貨（ユーロ）	円	備考
授業料	0	0円	<input checked="" type="checkbox"/> 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費	1,188	163,944円	一ヶ月：214ユーロ（寮名：Jahnplatz） 頭金deposit（400ユーロ *そのうち130ユーロ支払い）
食費	1,500	207,000円	一ヶ月：150-250ユーロ （食材はすごく安い、外食すると高い。自炊だけならもっと抑えられるはず）
通学費	0	0円	*オスナの学生証を見せれば、ニーダーザクセン州内のバス、各停鉄道は無料！
学校用品	10	1,380円	授業の教科書代、プリント代 （*紙のサイズがA4なので、日本のファイルが便利！）
教養・娯楽費	300	41,400円	Uni-sports dance, 2クラス分、各26ユーロ その他パーティの入場料など お土産代 *劇場（Osna-theater）は学生無料でオペラ・コンサート・ダンスなどを観劇できるのでオススメ。
被服費	300	41,400円	主にコート・ブーツ・冬服を現地で購入。
医療費	0	0円	
保険費		58,840円	保険会社：東京海上日動 明治大学の義務のものだけでVISA取得。ドイツの保険に入る必要はないはず。
渡航費		231,680円	

旅行費	1260	173,880 円	留学中に旅した国：スペイン、フランス、オランダ、ベルギー、オーストリア、ノルウェー、ドイツ国内 25 都市以上
語学学校		68,000 円	授業料：420 ユーロ (期間中の宿泊費は寮代に含む) 振込手数料：6,500 円 (三井住友銀行にて) *オプションでベルリン旅行をつければ+150 ユーロ
奨学金/助成金		<u>320,000</u> 円	奨学金：Jasso (1 ヶ月 80000 円) 助成金：
VISA 取得費用	112	15456 円	6 ヶ月分
その他生活費	200	27600 円	掛け布団・シーツ・カーペット・家電・トイレトペーパー・キッチン用品など
渡航前準備費用		32,000 円	薬・コンタクト・おみあげ・ガイドブック・パスポート更新費用等
合計		約 74 万円 (1,062,580 - <u>320,000</u> = 742,580 円)	1 ユーロ=138 円換算

### 渡航について

1) 航空券を購入した時期  
 留学先へ出願後  入学許可書受領後  ビザ取得後  出発直前  その他 ( )

2) どのように購入しましたか？  
 ヨーロッパへの渡航が初めてで、良い買い方がわからなかった為、旅行代理店(HIS)の窓口で直接たのんだ。

3) 渡航経路を教えてください。  
 (往路) 羽田空港(HND)ーミュンヘン国際空港(MUC) (経由) ーミュンスター・オスナブリュック空港(FMO)  
 (復路) フランクフルト国際空港(FRA)ー羽田空港(HND)

4) 航空券代金  
 利用航空会社： ルフトハンザ(ANA と同系列らしいので ANA 扱い?でした)  
往路： オープンチケット  
復路： オープンチケット  
合計： 231,680 円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。  
 ・授業開始の前日に入寮できるはずなので、あらかじめ渡されるカレンダーをチェックして、その日に到着を合わせればスムーズにいくと思います。2日以上早くは入寮できませんでした。  
 ・私は到着日、バディがFMOまで迎えに来てくれました。たしかに一番近い空港はFMOで、バディがピックアップしてくれるので安心ですが、そのルートを使うと高いです。往復のオープンは上記の20万くらい。  
 ・もし安くしたいなら、まずドイツまで片道で買い、上記と違う空港から自力でオスナブリュックに行くしかないかなあと。ドイツ内の電車のチケットはDB(Deutsche Bahn)というアプリで前もって買えます。帰国フライトは後からドイツで買って十分間に合うと思います。  
 ・8月はチケットが基本高いです！今からでもチケットを確認した方がいいと思います！

### 留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)  
 寮  アパート  ホームステイ  その他 ( )

2) 部屋の形態  
 個室  相部屋 (同居人数： )

3) 住居の探し方  
 留学先機関が斡旋  自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)	
利用交通機関	<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他 ( )
通学時間 (片道)	10-15 分ほど
5) 滞在中の食事について	
【平日】	【休日】
朝: <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他( )	朝: <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他( )
昼: <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他( )	昼: <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他( )
晩: <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input type="checkbox"/> その他( )	晩: <input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 外食 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 宅配 )
6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)	
<p>滞在先は、応募できるようになった瞬間になる早で申し込むと良いと思います。以下 3 つが提案される主な寮です。好みはもちろんありますが、評判としては①Jahnplatz&gt;②Rosenplatz&gt;③Dodeshide というイメージなので、メールでの申し込みではなるべくこの希望を伝えると良いと思います。基本、寮は選べないのでもし気に入らなければ交渉しましょう。決まったらすぐに書類の配送と頭金の振込になります。</p> <p>正直、どの寮も一長一短、という感じです。国や人の配分次第で、うるさい棟もあれば、ほんとに仲良く楽しく暮らせる棟もあります。どの寮にあたって、あとは自分のフラットメイトの引きを願うしかないかなあ、、、といったところです。ちなみにわたしは人気の①だったのですが、フラットメイトに恵まれ、立地も最高で、本当に楽しかったです！！</p>	
<b>現地に関する情報</b>	
1) 留学中は病院にかかりましたか？	
<input type="checkbox"/> はい (利用機関名: ) <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？	
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> わからない	
3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？	
インターナショナルオフィス、明大学部事務室、バディ、日本人会の先輩方・大人	
4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> わからない	
5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？	
情報収集	<input type="checkbox"/> 現地コーディネーター <input checked="" type="checkbox"/> 友人 <input type="checkbox"/> ネット (参考サイト: ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (規模は小さいですが日本人会があります！なにか大きな出来事があれば、日本語で状況を確認することができます。)
防犯対策	日本政府に在留届を出すと、最寄りの大使館がシーズンごとに逐一、防犯対策や犯罪状況をメールで流してくれます。基本、寮ではテレビが見られないので、現状把握に助かりました。(在留届はやり方が更新されるので、わからない人は学部事務室に連絡してみてください！)
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？	
財布や鍵はみせびらかさない！チャックのないポケットに貴重品を入れない！見た目が高級なものは使わない！	
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？	
パソコン	私は持参のラップトップを使っていました。図書館にメディア自習室のようなものがあり、パソコンを持っていなくても一応大丈夫です。ただ、キーボードの配置が違うため使いづらく、持参することをおすすめします。

インターネット	寮、大学構内、図書館ではWi-fi が使えるため、問題なく使えました。
携帯電話	日本から持参した、「日本の携帯会社のキャリア付き（つまりSIMカードを解約していない）携帯電話・スマートフォン」はなぜかヨーロッパでは絶対に使えません。私はそれを知らなかったのが、電機屋さん(saturn)で50ユーロの安い端末を買い直して、SIMカード(ALDI)も買い直して、持参ケータイにデザリングさせて使ってみました。 なので、日本からSIMを抜いた(=解約済み)端末をもって行って、現地でSIMカードを買って使うのがベストだと思います！

**9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。**

・クレディセゾンが運営する、「ネオマネー」を使いました。ネット申し込みだけで口座が作れ、カードが郵送で届き、日本のATMにて円で補充して、ドイツのATMにてユーロでおろせる、というものです。使い勝手はかなり良かったです。ただ一度、渡航直前、磁気不良トラブルでカードが使えないことが発覚して作りなおしたので、かなりギリギリまで焦りました。換金レートは手数料がとられるのであまり良くはならないですが、かといって為替レートよりものすごく高いわけではなかったのが、こんなもんだと思います。(詳しくは、<http://www.neomoney.jp/howto/>)  
・ほかにはキャッシュパスポート、というもの。<https://www.jpccashpassport.jp>  
なんの方法を使うにしろ、早め早めにカードの有効性を確認しておくといいと思います。  
また、万一のために、どれか一つではなく、クレジットカードやこれらのカードを複数用意しておくことを強くおすすめします。

・ちなみに、ドイツの銀行口座開設は、必ず全員行います。寮の料金の引き落としとVISA取得のために必須です！開設費用はかかりません！(私はバディが手伝ってくれましたが、中心地(Neunmarkt)では英語対応で、一人でも開設できるみたいです。寮の証明書とパスポートを持っていく→1週間後にまた銀行へ行き、書類にサイン(この時ドイツで使える電話番号が必要です)→1週間後に銀行のカードが届きます。)

**10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。**

・VISA関係の資料で特別に必要なもの…保険(東京海上日動)関係の書類すべて(特に英語での証明書)、奨学金受給証明書の英語版(事務室にメールすればもらえます!)、VISA用(パスポートと一緒にの望ましい)の自分の写真  
・シングル用ベットシート…寮についていないので自分で用意するか現地で買うことになります。(ALDI, NettoというスーパーマーケットかActionに安く売ってる可能性があるの一番にチェックすると思います。もしなければIKEAに。)  
・その他、日本語でのドイツ語文法の解説教科書、各種専攻分野の教科書、ガイドブック(「地球の歩きかた」等)、水着、A4ファイル・文房具はあると便利だと思います。  
・日本の文化を紹介できるようなもの…折り紙、便箋、割り箸、日本料理(特に寿司!)のレシピなど  
・あとは、基本的な生活用品(化粧品や食品、衣服、電化製品など)はほとんど日本と変わらない品質のものが手に入るの現地購入でも大丈夫だと思います！本当に必要なものはアマゾン(amazon.de)で頼めば寮に届けてくれます！

**進路について**

**1) 進路**

就職 進学 未定 その他( )

**2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？**

就活を日本でしっかりとしたかったため、2年後期の留学を決めました。

**3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。**

内定時期	
企業名	(差支えなければご記入ください)
業界	
その企業或いは業界を選んだ理由	

**4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。**

5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	

## 留学に関するタイムチャート

2016年9月～12月 募集要項公開～選考試験日	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ アメリカ短期留学(IBP+A 9月)</li> <li>✓ 英語の勉強</li> <li>✓ 長期の留学希望書者向けのガイダンス、相談室等の利用</li> <li>✓ どの国の留学がいいのかの情報収集</li> <li>✓ 選考の書類作成</li> <li>✓ 選考試験の対策、実施</li> </ul>
2017年1月～3月 合格発表後～出願準備期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 選考結果発表</li> <li>✓ ドイツ留学の情報収集開始</li> </ul>
2017年4月～7月 出願後～渡航の準備 留学開始直前	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 留学に必要なものの購入</li> <li>✓ 各種病院での診察、薬の確保</li> <li>✓ パスポートの更新</li> <li>✓ バディとの連絡(6月ごろに決まり、向こうから連絡が来る)</li> <li>✓ 寮の確定、頭金(deposit)の払い込み</li> <li>✓ 航空券手配</li> </ul>
2017年8月 留学開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ バディと合流</li> <li>✓ 入寮</li> <li>✓ 語学学校</li> <li>✓ VISA 関係の準備、銀行開設、携帯電話の回線取得</li> </ul>
2017年9月 留学中	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 授業開始まで2週間ほどの休暇</li> <li>✓ 授業開始</li> <li>✓ ガイダンス、新入生歓迎パーティ、新勸イベント</li> </ul>
2017年10月～12月 留学中	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 授業</li> <li>✓ ブロックウィーク(10月末にある2週間弱の中期休暇)</li> <li>✓ VISA 取得</li> <li>✓ 中間試験(プレゼンやレポート、時期は授業ごとにまちまち)</li> </ul>
2018年1月～3月 留学中(或いは帰国後)	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 期末試験</li> <li>✓ 寮の契約解除手続き、銀行閉設、住民票取り消し</li> </ul> <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 帰国!!</li> </ul>



<p>して、学生の恩恵を受けるには申し分ない国だと思います。)</p> <p>・また、ヨーロッパのなかでは、ドイツは生活費が比較的安いということ。(これも実際本当でした。食材や家賃などは他のヨーロッパの留学先に比べて圧倒的に安く、交通費もかからないので、Jasso 奨学金だけ生活費がまわるくらいには余裕がありました。)</p> <p>・前述のように、世界でも類を見ない”国家超越共同体 EU” の経済トップを率いている面や、労働環境や労働効率が非常に優れている面、世界に先駆けて「インダストリアル 4.0」という流通技術革命を行っている面など、学ぶことがたくさんある点も魅力でした。</p>	
<p><b>大学 (キャンパス) と学生の雰囲気教えてください。</b></p>	
<p><b>大学 (キャンパス)</b></p>	<p>・文系学生が主に通うキャンパスは Caprivi・Westernberg の二つで、授業によって校舎が異なりますが、徒歩 5-10 分ほどの距離です。建物は、前者は、昔からあるような趣のある建物を再利用していて、いかにもヨーロッパらしくて素敵でした。後者は、新しく、とても綺麗で機能的な校舎です。ともに設備が充実していて良かったです。・図書館が新築で、ものすごく快適だったので、授業後に通ってパパッと課題を終わらせていました。和泉図書館にまけないくらい快適です!!</p>
<p><b>学生</b></p>	<p>想像するような「The ヨーロッパ留学」の写真が撮れるくらい、ヨーロッパ人の現地学生が多く、その他の大陸からも満遍なく留学生が来ていて心地の良いインターナショナル感でした。アジア圏の留学生は日中韓合わせても 20-30 パーセントほどで、いい意味でマイノリティでした!</p>
<p><b>現地での交友関係について教えてください。</b></p>	
<p><b>正規学生との交流</b></p>	<p>バディ、ダンスクラスの仲間、グループワークのチームメイト、寮・大学主催のパーティ、ホームパーティなど。</p>
<p><b>留学生との交流</b></p>	<p>Summer language school (事前の語学学校)、グループワークのチームメイト、寮、授業(留学生用は選択肢が一緒なのでそこで同じになった子達と)</p>
<p><b>留学先大学主催のイベントについて教えてください。</b></p>	
<p>WISO という大学の組織が主なイベントを主催していました。</p> <p>新学期の New semester welcome party、クリスマス国際料理パーティ、定期的にあるクラブや寮でのイベント(公式)、ほかにも郊外でのアスレチックや運動イベント、小旅行など 1 日～数日間あるプログラムまで探せばいろいろありました!</p>	
<p><b>課外活動について教えてください。</b></p>	
<p>単位は取れないのですが、大学が提供しているスポーツクラスがあります! 私は modern jazz と lyrical jazz のダンスのクラスを取っていました。レッスンにはプロの先生がついて一学期 26 ユーロとかなりお得で、運動不足も解消でき、本当に良かったです。ただ、最初の申し込みが先着順なのと、授業がすべてドイツ語だったので、そこだけ頑張りました。私のときは、たまたま大きな舞台での発表会が学期末にあり、とても良い思い出になりました! その他にも、ラクロスやフットサルのクラブ活動もあり、短期でも快く受け入れてくれるそうなので、やってみてもいいかもしれません◎</p>	
<p><b>一日の課題の量を教えてください。</b></p>	
<p>予習に関しては、ほとんどの授業はあらかじめスライドや教科書の範囲が決まっているので、各自、知らない単語・経済用語などを補填することができます。強制的な課題はあってもレポート 1～2 枚くらいの軽いもので、あまりありませんでした。</p>	
<p><b>期末試験について教えてください。</b></p>	
<p>もちろんそれなりに復習や暗記は必要ですが、想像していたよりは難しくありませんでした。海外の大学だから、、、と怖がる必要はないと思います。期末試験の方法もほとんど明治大学と変わりませんでした。また、明大と同じく、レポート提出が期末代わりになる授業もあります。レポートはオスナの方式に従わなければならないので少し難しかったですが教えてもらいながらやりました。</p>	
<p><b>留学先で直面した困難 (壁) について教えてください。</b></p>	
<p>正直、あまり思い当たりません!!!</p> <p>オスナブリュック応用科学大学は明治大学のような手厚いサポートをしてくれるので、メールをしっかり確認し、バディにも助けてもらいながら各種申し込み等を行えば何も難しくないとと思います!</p>	

唯一あげるとすれば、VISA の申請についての情報が、留学生間で錯綜してわかりにくかったことです。VISA 取得は出身国によって多少の違いがあるので、明大生は、現地大学の開催する VISA 取得イベントにすべてしっかり出席・準備すればスムーズに取得できます。  
もし、何か困難に直面しそうな時は、疑問が生じた瞬間にオスナのインターナショナルオフィスや明大 学部事務室にメールすると必ず答えが返ってきます！！

**これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。**

言語は慣れればわかるようになってきます！あとは、情熱を持って、相手のことを想って、コミュニケーションをすればきっと通じるはずですよ！なにも怖れる必要はありません！

「留学」がキャリアになるのはもちろん、他言語圏の文化は刺激的で、自分の視野が圧倒的に広がり、今後の人生が豊かになると思います。私は、とても充実しましたし、なにより異国での一学期は本当に本当に楽しかったです。

明治大学の留学では、国や期間、方法の選択肢もたくさんありますし、奨学金制度も充実しています。相談窓口もあるので、なにか質問があればなんでもきいてみる良いと思います。

わたしは何よりも、事務室の対応の早さに何度も助けられました！せっかく明大に入ったなら、ぜひこのチャンスをつかって、まったくもって新しい生活をしてみてもいいのではないのでしょうか！方法はなんだって良いので、迷っているなら絶対に留学した方が良いと思います！！

## 留学先で履修した授業科目

記入日：2018年2月15日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）	
1) 留学先で取得した単位数	本学で認定された単位数
16 ECTS	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 現在単位認定中（認定予定の単位数： 14 ） <input type="checkbox"/> 単位認定はしません （理由： ）
2) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Principals of Business Management	
科目設置学部	Faculty of Business Management and Social Sciences
履修期間	2017年9月～2018年2月
留学先の単位数	5単位
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 4 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 150分の授業が週1回 水曜夜
担当教授	Davinder Kaur-Lahrmann
授業内容	Thinking based on economic categories and contexts is a significant success factor. This applies all the more with regard to the increasing dynamic and complex market conditions and value creation conditions. Students shall acquire the ability to identify business management problems and to understand decision problems in its specific economic meaning. 経営学部で一度はやったことのあるような基礎的な知識の内容を英語で行う授業
試験・課題など	10% 出席 30% 3人でのグループワーク：「企業研究」（一人2-3ページのレポート提出、11月の頭にプレゼン発表） 60% 期末テスト：筆記で大問6個。すべて授業プリントからの出題。
感想を自由記入	先生がずっと話し続けるスタイルなので、そんなにハードルは高くなかったです。たまに先生に話題をふられて、意見や予習内容を議論するくらいでした。
履修した授業科目名②	
Global Marketing Management	
科目設置学部	Faculty of Business Management and Social Sciences
履修期間	2017年9月～2018年2月
留学先の単位数	5単位
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 4 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回 150分の授業が週1回 木曜朝

担当教授	Alexander Karsten Wolf
授業内容	<p>Students acquire a foundational understanding of the instruments in the areas of products, pricing, communication and distribution. They are familiar with current concepts and processes used in practice. They are also able to appreciate all aspects correctly, also in an international context, and make decisions appropriate to the situation; to make decisions in individual instrumental areas or in connected areas on the advantages of individual measures; to differentiate complex connections and cultural features in presentations and small groups and present them in a target-orientated way; and to work in marketing departments of a variety of companies, in different sectors and numerous cultural areas due to their knowledge of operative marketing.</p> <p>グローバル市場でのマーケティング手法、特に「文化の違い」の経営学的な捉え方・ビジネスでの生かし方などを学ぶ。ヨーロッパ企業のケーススタディを中心としながら、その他アメリカ市場、日本市場(!)など、特徴のある世界市場を理論と実践を踏まえながら分析する。</p>
試験・課題など	<p>50% 5人でのグループワーク：仮定「既存製品の世界進出」の戦略を考案するレポート。期限2月まで、最終発表はなし。</p> <p>50% 期末テストだった(らしい)</p>
感想を自由記入	<p>担当教授の急病で12月以降のすべての授業・期末テストがなくなってしまい、結果、評価としてはグループレポートだけになってしまいました。</p> <p>授業があった期間は、本当に本当におもしろいグローバルマーケティングの内容で、本当に大好きだったので残念です。この先生はUniversity Victoriaの学位をもっていらっしゃる、ドイツでU-Vic さながらのかなり濃い授業を受ける事が出来ました！</p> <p>もしこの教授のこの授業がまた履修できるようになっていれば、受けることを強くお勧めします！！</p>
履修した授業科目名①	
European Integration	
科目設置学部	Faculty of Business Management and Social Sciences
履修期間	2017年9月～2018年2月
留学先の単位数	5単位
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 4 単位認定 ※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他 ( )
授業時間数	1回100分の授業が週1回 金曜日
担当教授	Dr. Peter Mayer
授業内容	<p>The principle aim is for students to get to know and understand the theoretical and institutional foundation of the European Union. With the insight gained they should be in a position to order and assess proposals for reform and change in selected areas of politics of the European Union.</p> <p>EUとは何なのか？欧州統合の歴史から始まり、法律および制度、意思決定の構造、共通市場について、さまざまな財政政策、未来の課題などを考えていく</p>
試験・課題など	<p>50% 中間レポート(12月、A4-8ページほど)</p> <p>50% 期末試験(記述式 大問6つ、60分、事前に問題を与えられる!)</p>
感想を自由記入	<p>世界でも特殊で異例な「欧州連合 EU」という組織を、客観的に学んでいき、現状の課題から将来まで考える、とても為になる授業でした。</p> <p>なにより、日本人の私にとって、欧州の各法律や文化に基づくその考えは興味深く、たまに理解し難く、かなり勉強になりました。</p> <p>欧州出身の先生が欧州出身の生徒たちに「現状のEUの課題に対してどう思う</p>

	<p>か」という問いをした時、各国・各地域の生徒ごとによく考えられた意見を述べていて、母国への思慮の差に驚きました。</p> <p>根本的な欧州の歴史から始めていくので、アジア圏の留学生は予習やテスト対策は若干大変（不利？）でしたが、先生がアジア圏留学生にもものすごく優しいので、居残り質問やメールなどでカバーできました。 せっかくドイツ留学に行くのなら取ったほうがいいと思います！</p>
履修した授業科目名③	
German1/CEF A1	
科目設置学部	Faculty of Business Management and Social Sciences
履修期間	2017年9月～2018年2月
留学先の単位数	5単位
帰国後の単位認定	<input type="checkbox"/> 2 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 <input type="checkbox"/> 単位認定しません
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他（ ）
授業時間数	1回150分の授業が週1回 金曜朝
担当教授	Natallia Kukharenka
授業内容	<p>Deepening the knowledge of grammatical structures. Extending communicative competencies in everyday life and professional situations. Analyzing and reproducing texts about regional studies. Reflecting cultural peculiarities and differences.</p> <p>文法、基本単語、簡単な会話、よく使うフレーズなど。 ドイツで生きていくのに必要そうなドイツ語の基礎の基礎 内容は夏の語学学校と全く一緒！</p>
試験・課題など	中間・期末テストなし。そのかわりに1ヶ月に一度のミニテスト、不定期の簡単な口頭試問、ブロックウィークの宿題、簡単なプレゼン、週一の個別チューター制度、出席点の総合評価。
感想を自由記入	<p>私はもともとドイツ語選択で明治の必修を取りきってしまったかったので、語学学校には行きましたが同一内容でもこの学期にまた受けました。 週一でドイツ語にふれていたら割と定着してきて、留学後半はかなり日常生活が楽になりました。 もちろん留学生しかいない授業なので、みんな仲良くなり、とても良い雰囲気でした。先生は授業をサクサク進めていくので、初歩クラスですが、しっかり集中して聞かないとあまり上達できないかもしれません。私は語学学校のおかげでついていけました。</p>